

EN-R-006:水力発電設備の導入

【削減方法】

- 水力発電設備を導入することにより、系統電力等の使用量を削減する。

【適用条件】

- ① 水力発電設備を設置すること。
- ② 原則として、発電した電力の全部又は一部を自家消費すること。
- ③ 発電した電力が系統電力等を代替するものであること。

【ベースライン 排出量の考え方】

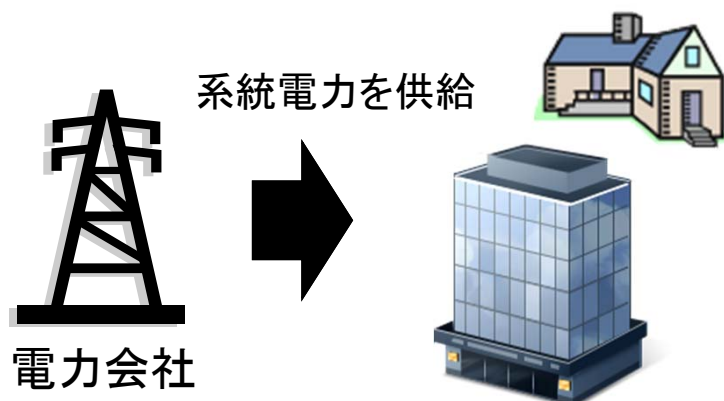
- プロジェクト実施後に自家消費した発電電力量を、ベースラインの系統電力等から得る場合に想定されるCO2排出量。

【主なモニタリング項目】

- 水力発電設備による発電電力量
- 発電電力量のうち、他社に提供した電力量

【方法論のイメージ】

ベースライン



プロジェクト実施後

